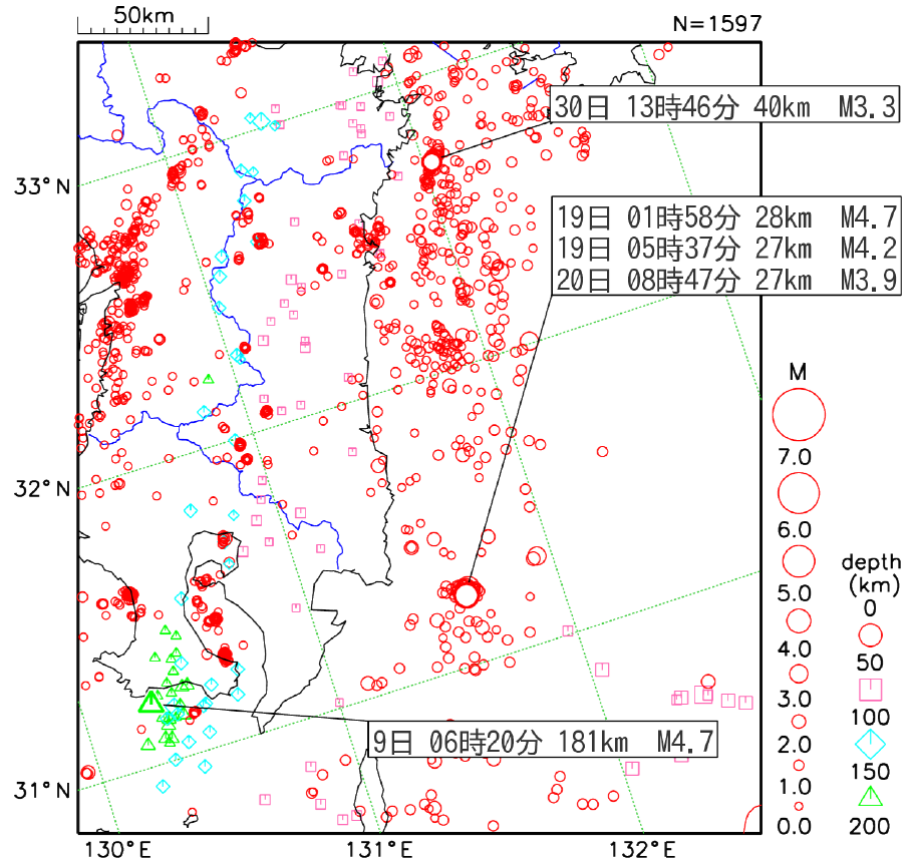


宮崎県の地震活動概況（2023 年 6 月）

令和 5 年 7 月 11 日
宮崎地方気象台

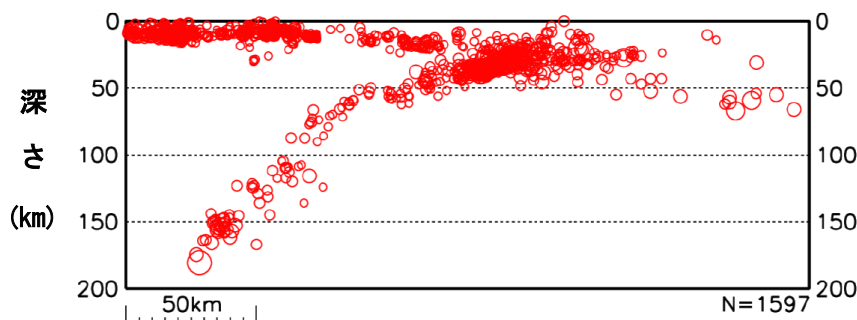
【地震活動の概要】

6 月に宮崎県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 5 回（5 月は 5 回）でした。



震央分布図（2023 年 6 月 1 日～30 日、M0.0 以上、深さ 200 km 以浅）

地震の規模（マグニチュード M）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度 1 以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km 以浅）

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

9日 薩摩半島西方沖を震源とする地震

9日 06時20分に発生した M4.7 の地震（深さ 181km）により、宮崎県、大分県、鹿児島県で震度 1 を観測しました。県内では、都城市で震度 1 を観測しました（図 1）。

今回の地震の震源付近（図 3 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、2009 年 9 月 3 日には M6.0 の地震（深さ 167km、最大震度 4）が発生し、県内では、都城市で震度 4 を観測しました（図 2～4）。

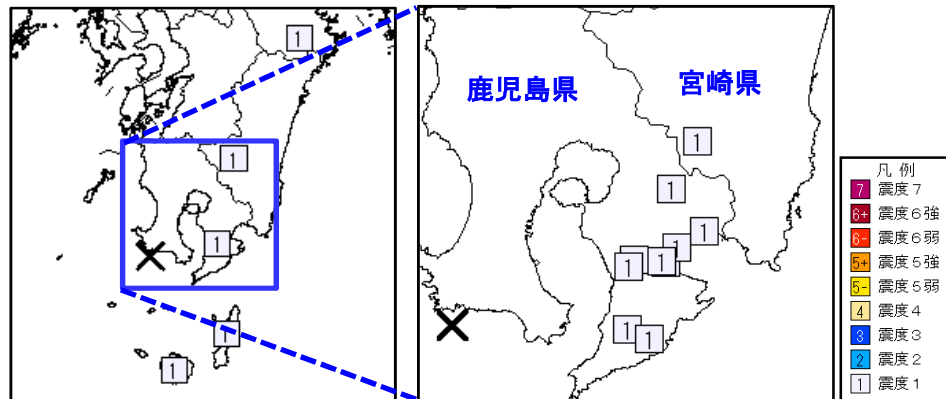


図 1 震度分布図（観測点別、×：震央）

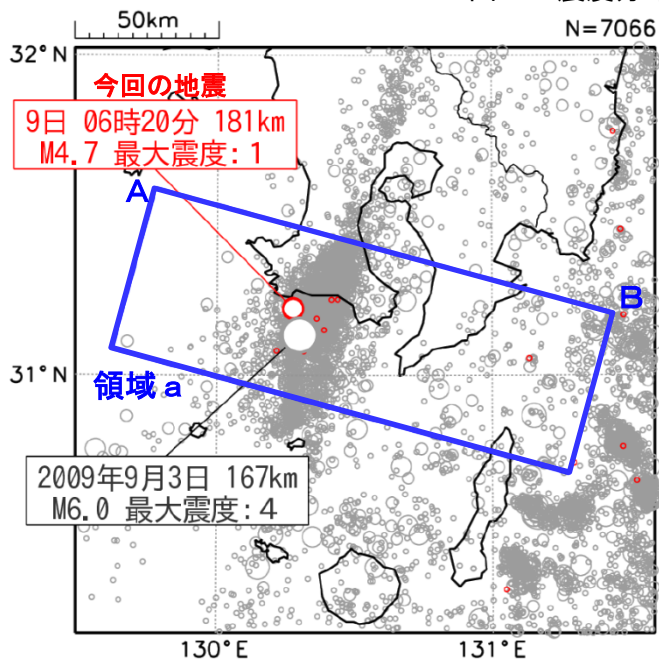


図 2 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2023 年 6 月 30 日、
深さ 30～250km、 $M \geq 2.0$ ）

※2023 年 6 月以降の地震を赤色で表示

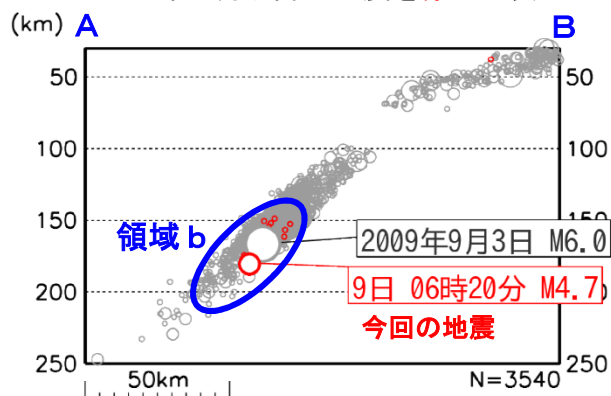


図 3 図 2 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

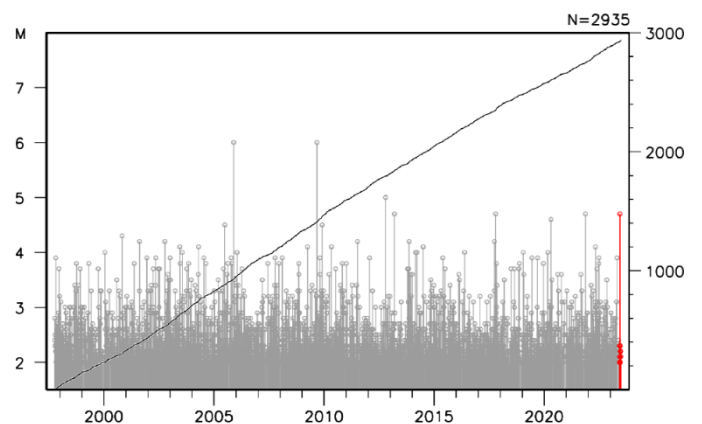


図 4 図 3 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

19、20 日 大隅半島東方沖を震源とする地震

19 日 01 時 58 分に発生した M4.7 の地震（深さ 28km）により、宮崎県の宮崎市、日南市で震度 3 を観測したほか、宮崎県、熊本県、鹿児島県で震度 2～1 を観測しました。また、同日 05 時 37 分に発生した M4.2 の地震（深さ 27km、今回の地震②）により、宮崎県宮崎市で震度 2 を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度 1 を観測しました。更に、20 日 08 時 47 分に発生した M3.9 の地震（深さ 27km、今回の地震③）により、宮崎県、鹿児島県で震度 1 を観測し、県内では日南市、都城市で震度 1 を観測しました（図 5）。

今回の地震の震源付近（図 7 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、直近では 2022 年 10 月 2 日に発生した M5.9 の地震（深さ 29km、最大震度 5 弱）により、県内では、日南市で震度 5 弱を観測しました（図 6～8）。

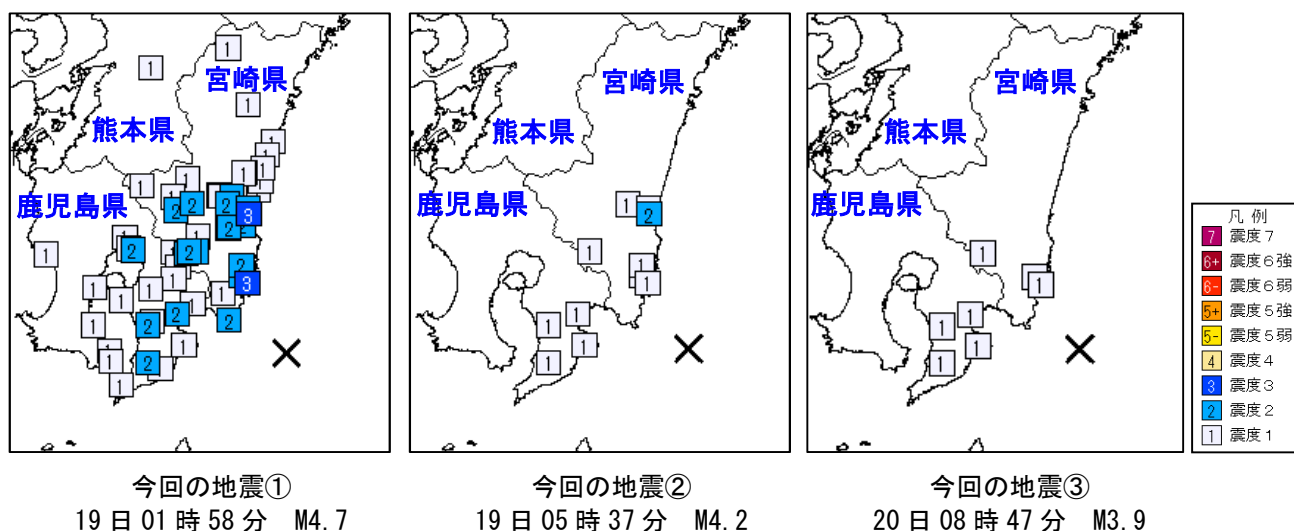


図 5 震度分布図（観測点別、×：震央）

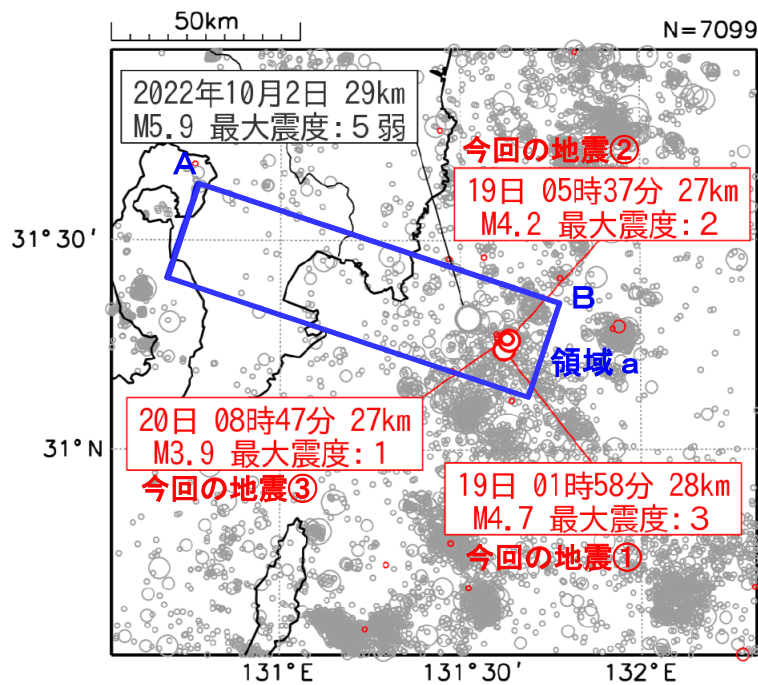


図6 震央分布図

(1997年10月1日～2023年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

※2023年6月以降の地震を赤色で表示

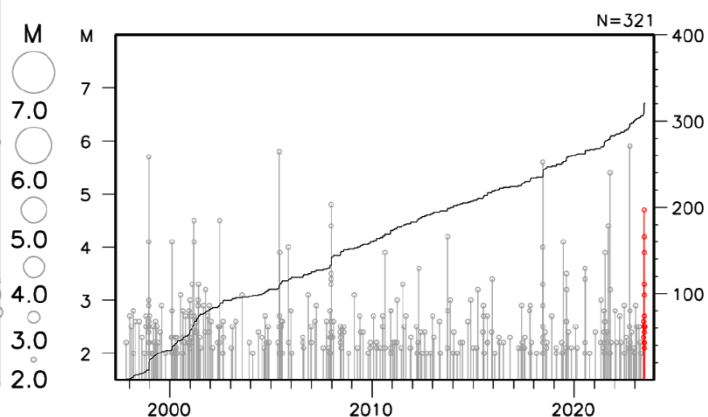


図8 図7領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

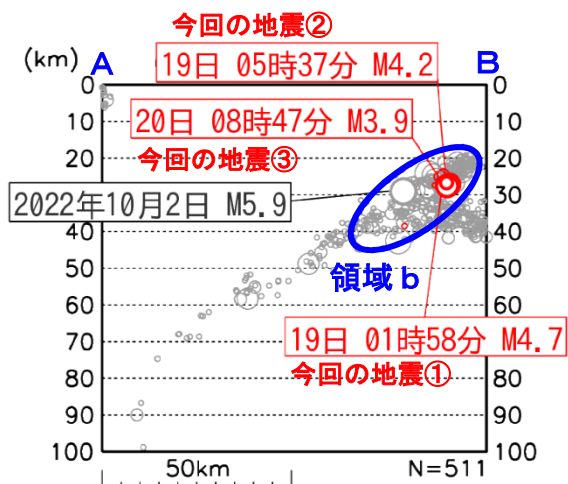


図7 図6領域a内の断面図 (A-B投影)

30 日 日向灘を震源とする地震

30 日 13 時 46 分に発生した M3.3 の地震（深さ 40km）により、宮崎県延岡市で震度 1 を観測しました（図 9）。

今回の地震の震源付近（図 11 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、直近では、2022 年 11 月 3 日に M3.3 の地震（深さ 42km、最大震度 1）が発生し、県内では延岡市、門川町で震度 1 を観測しました。

また、2022 年 1 月 22 日に M6.6 の地震（深さ 45km、最大震度 5 強）が発生し、県内では延岡市、高千穂町で震度 5 強を観測しました（図 10～12）。

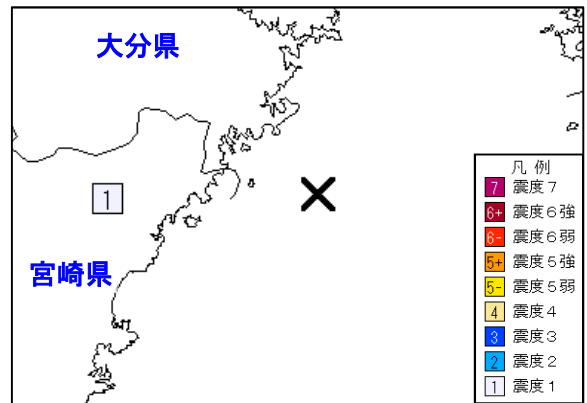


図 9 震度分布図（観測点別、×：震央）

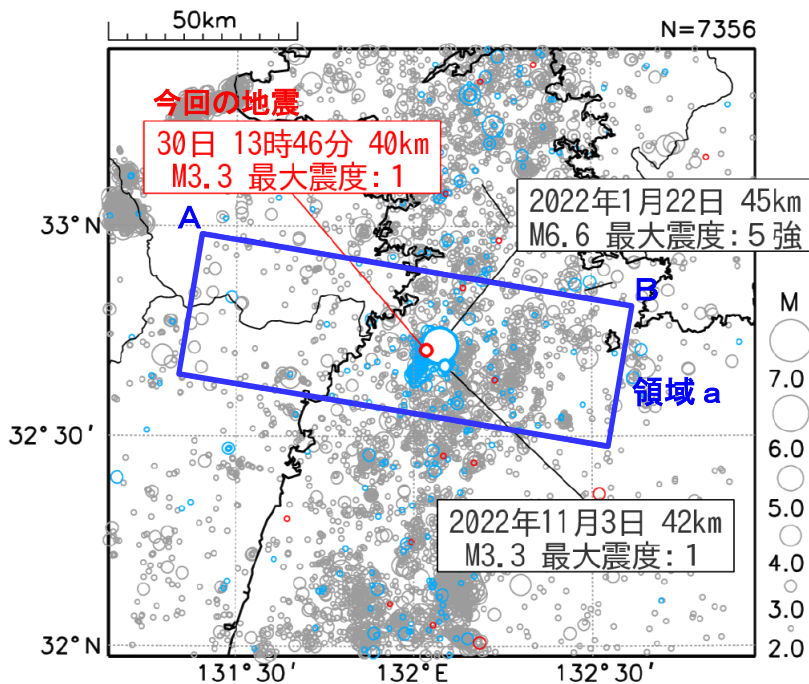


図 10 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2023 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$ ）

※1997 年 10 月 1 日以降の地震を灰色で
2022 年 1 月 22 日以降の地震を薄青色で
2023 年 6 月以降の地震を赤色で表示

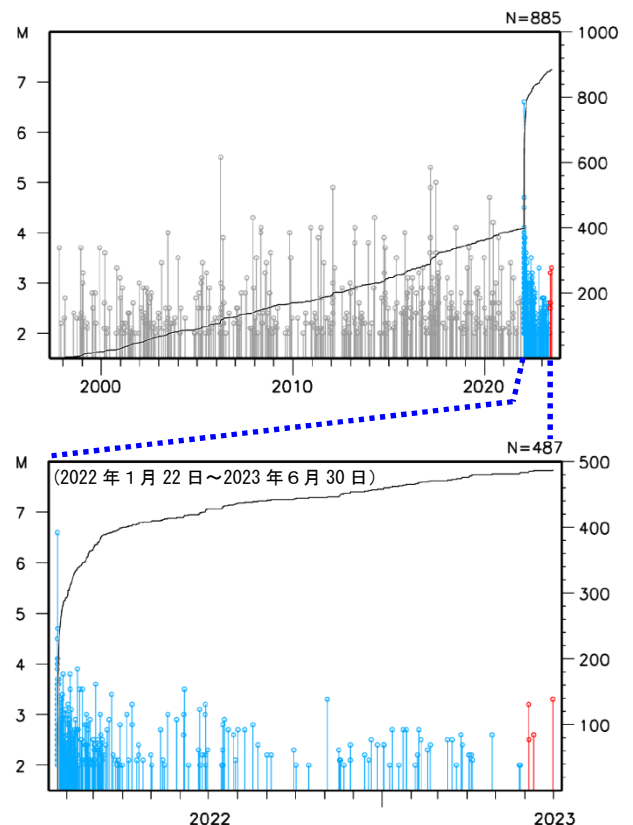


図 12 図 11 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

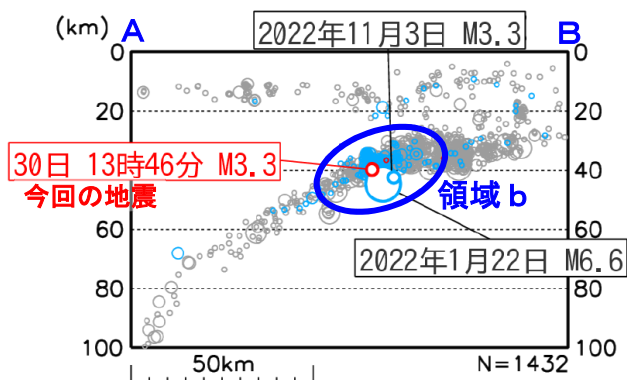


図 11 図 10 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（6月1日～30日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2023年06月09日06時20分 震度 1：都城市菖蒲原	薩摩半島西方沖	31° 12.5' N	130° 16.5' E	181km	M4.7
2023年06月19日01時58分 震度 3：宮崎市松橋＊ 震度 2：宮崎市霧島, 宮崎市田野町体育館＊, 宮崎市高岡町内山＊, 宮崎市清武町船引＊ 日南市北郷町大藤, 日南市吾田東＊, 串間市都井＊, 国富町本庄＊, 都城市菖蒲原 都城市姫城町＊, 小林市野尻町東麓＊, 三股町五本松＊, 高原町西麓＊ 震度 1：西都市上の宮＊, 西都市聖陵町＊, 高鍋町上江＊, 新富町上富田, 川南町川南＊ 宮崎都農町役場＊, 高千穂町三田井, 宮崎美郷町田代＊, 宮崎市田野支所＊ 宮崎市佐土原町下田島＊, 串間市奈留, 綾町南俣健康センター＊, 綾町役場＊ 都城市高城町穂満坊＊, 小林市真方, 小林市中原＊, えびの市加久藤＊	大隅半島東方沖	31° 14.3' N	131° 37.2' E	28km	M4.7
2023年06月19日05時37分 震度 2：宮崎市松橋＊ 震度 1：宮崎市霧島, 宮崎市高岡町内山＊, 日南市油津, 日南市北郷町大藤, 日南市吾田東＊ 都城市菖蒲原	大隅半島東方沖	31° 15.6' N	131° 38.1' E	27km	M4.2
2023年06月20日08時47分 震度 1：日南市油津, 日南市吾田東＊, 都城市菖蒲原	大隅半島東方沖	31° 15.8' N	131° 37.7' E	27km	M3.9
2023年06月30日13時46分 震度 1：延岡市北川町川内名白石＊	日向灘	32° 42.3' N	132° 02.0' E	40km	M3.3

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

＊は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

津波から命を守るために

～ すぐ避難 ～

これから海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海辺に行くときは、津波避難場所や避難ビル、避難経路を確認しましょう。

海辺で地震による揺れを感じたときや、大津波警報・津波警報・津波注意報（以下「津波警報等」という。）が発表されたときは、ただちに安全な場所に避難しましょう。

海辺で強い揺れを感じたら

海辺から離れ

長くゆっくりした揺れを感じたら

より高い

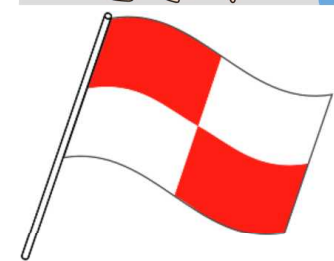
津波警報等を見聞きしたら

安全な場所へ!!

- 津波警報等解除までは気をつけて
津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報等が解除されるまで気を緩めず、避難を続けてください。
津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません。
- 津波注意報でも海中は危険
津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
- 正しい情報を入手
テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報を入手しましょう。
- 津波フラッグは避難の合図
赤と白の格子模様のこの旗は、津波警報等が発表されたことをお知らせする合図です。この旗を見たらすぐに避難しましょう。

※津波フラッグの詳細については、気象庁 HP をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html



○津波に備えよう！

✧ 危険な場所を確認

自宅や学校、職場周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形から確認しておきましょう。海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。



津波注意

津波が来襲する危険のある地域を示します

✧ 避難場所を確認

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。

津波避難ビル・津波避難場所
津波に対し安全な避難場所を示します

✧ 訓練に参加しよう

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

